

【子宮頸がん検診】

＜検査方法＞

子宮頸部細胞診

または **HPV 検査**

※子宮体部細胞診(医師が必要とした場合)

※流れはどちらも同じです。

はじめは恥ずかしいし緊張するけど、検査は数分で終わるから我慢できるわ。



流れ

①下着を脱ぎ、診察台に上がります。

(スカートで行くと便利です)

②膣にクスコ(腔鏡)という器具を入れて広げ、ブラシやヘラで子宮頸部の細胞を擦りとりします。



＜子宮頸がん検診のメリット＞

◆子宮頸がんになる前の、前がん病変を見つけることができるため、早期のうちにがんに対応できる。

＜デメリット＞

- 人によっては少量の出血がある場合がある。
- 細胞診で異常を発見できない可能性がある。